

# 読むと恋がしたくなる！ドキドキしたくなる！『野いちご文庫』 新刊4点2018年11月25日 (日) より全国書店にて発売開始！

ケータイ小説サイト『野いちご』(月間アクセス数6億PV)、小説サイト『Berry's cafe』を運営するスターツ出版株式会社(本社: 東京都中央区、代表取締役社長: 菊地修一)は『野いちご文庫』の新刊を、2018年11月25日(日)全国書店にて発売開始いたします。

■ケータイ小説サイト『野いちご』>> <https://www.no-ichigo.jp/>

■野いちご文庫 新刊情報 >> [https://www.no-ichigo.jp/bookstore/noichigo\\_bunko/201811](https://www.no-ichigo.jp/bookstore/noichigo_bunko/201811)

■野いちご文庫ホラー 新刊情報 >> [https://www.no-ichigo.jp/bookstore/noichigo\\_bunko/horror-201811](https://www.no-ichigo.jp/bookstore/noichigo_bunko/horror-201811)

## 『好きになっちゃダメなのに。』

日生春歌(ひなせはるか)/著  
イラスト: 中野まや花  
定価 600円+税  
ISBN 978-4-8137-0573-4

【あらすじ】 明李はおとなしめの普通の高校生。ある日、イケメンで人気者だけど、怖くて苦手な速水の告白現場に遭遇してしまう。そしてなぜか彼の恋に協力することになってしまった。明李は一緒にいるうちに、冷たいと思っていた速水の優しさや男の子っぽさを知り、ドキドキ。一方速水は、目立たないけれど自分のために一生懸命になってくれる明李のことがだんだん気になって…。すれ違うふたりの気持ちのゆくえは？最高にじれったいふたりに、胸キュン！



【あらすじ】 亡くなった兄の志望校を受験した妹の美紗。受験の日、涙を流している誰かがハンカチを貸してくれた。無事高校に入学した美紗はクラスメイトの凜太郎と仲良くなる。凜太郎はバスケが上手くイケメンで女子からも人気があるのに、ちょっと不愛想。でも美紗にはいつも優しく、美紗のどんな感情も受け止めてくれるのだった。ある日、ハンカチの持ち主は凜太郎だったことが発覚！けれどハンカチを良く見ると、そこには亡くなった兄のイニシャルが刻まれている…？

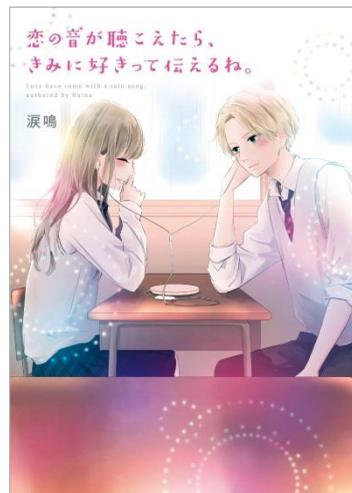
## 『君が泣いたら、俺が守ってあげるから。』

ゆいっと/著 イラスト:ピスタ  
定価 610円+税  
ISBN 978-4-8137-0572-7

## 『恋の音が聴こえたら、きみに好きって伝えるね。』

涙鳴(るいな)/著 イラスト:杏  
定価 590円+税  
ISBN 978-4-8137-0574-1

【あらすじ】 友達付き合いが下手な高校生の小鳥は、イケメンで人気者だけど、毒舌で強引な虎白のことが苦手。小鳥は学校に居心地の悪さを感じながらも、“つながるコパン”というチャットアプリで知り合った“パンダさん”だけに本音を言うことができた。“パンダさん”のアドバイスもあり、だんだんと虎白の不器用な優しさに気づいていく小鳥。さらに彼の作る音楽に触れ、心を開いていく。“パンダさん”の正体にも気づいた矢先、虎白が突然、姿を消してしまう。自分の気持ちを自覚した小鳥は…？ふたりのまっすぐな想いに泣きキュン!!



## 『わたしはみんなに殺された～死者の呪い～』

夜霧 美彩(やぎりみあや)/著  
イラスト:榎のと  
定価 600円+税  
ISBN 978-4-8137-0575-8



【あらすじ】 明美はクラスで目立つ男女5人組のひとり。ある日、自分たちがいじめていた詩野が自殺して亡くなった。でも5人は反省するどころか、「あっけなくてつまらない」「次は誰にしよう」とまで口にしてきた。その夜、ふざけて学校に忍び込んだ5人は、なぜか校舎に閉じ込められてしまう。不気味に思う明美の前に詩野が現れ、「これは復讐」と宣言される。その言葉どおり、5人は校内にさまよう不気味な霊に追い詰められて…。詩野の悲しみの呪いから逃げることはできるのか？

野いちご文庫公式アカウント @starts\_n フォロワー4,000人突破しました！随時更新中！



◆お問い合わせ先: スターツ出版株式会社 広報担当 佐々木 TEL:03-6202-0311 Mail: [contact-stp@starts-pub.jp](mailto:contact-stp@starts-pub.jp)